

2026年2月5日

シダックスコントラクトフードサービス株式会社

シダックスコントラクトフードサービス、 イタリア・ミラノに設置されるJSCサポート拠点の 食事提供業務、厨房設計業務を受託

～これまでのアスリートへの食事提供の実績を活かし、「食」の面からサポート～

全国の企業、学校等で食事提供業務を行うシダックスコントラクトフードサービス株式会社
(本社:東京都品川区、代表取締役社長:堤 祐輔、以下、SCF)は、イタリア共和国・ミラノに
独立行政法人 日本スポーツ振興センター(本社:東京都新宿区、理事長:芦立 訓、以下、
JSC)が設置するJSCサポート拠点での食事提供業務および、厨房設計業務を受託しました。

JSCサポート拠点は、アスリート、コーチ、スタッフに対するスポーツ医・科学、情報等からの総合的なサポート拠点で、スポーツ庁委託事業「ハイパフォーマンス・サポート事業」においてJSCが設置するものです。本サポート拠点は「選手が“普段通り”を実感しながら、最終調整できる環境の提供」を基本的な考え方として運営されます。

SCFはこの方針のもと、2026年2月1日(日)～21日(土)の期間、スポーツ栄養を専門とする公認スポーツ栄養士・管理栄養士および調理師等を現地に派遣し、食事提供業務を行います。また、現地の食材調達、厨房および食堂の設計の監修についてもSCFが行います。

SCFは過去にイギリス・ロンドン、ロシア・ソチ(沿岸部)、韓国・仁川、ブラジル・リオデジャネイロ、韓国・平昌/江陵、フランス・パリにおいても、JSCが現地でのサポート拠点として設置した同施設での食事提供業務・厨房設計業務を受託してきた実績があります。また、全国のプロ野球、Jリーグ、社会人ラグビーチーム等の選手が利用する数多くの施設(食堂・寮)において、食事提供業務を行っています。今回、長きにわたり培ってきたアスリート食の経験・ノウハウ・知見を活かし、JSCサポート拠点にて、現地の環境下で選手が最高のパフォーマンスを発揮できるよう食事面からサポートを行ってまいります。



過去のJSCサポート拠点で提供した食事例



過去のJSCサポート拠点での食事提供の様子